



森の楽校だより

VOL. 5

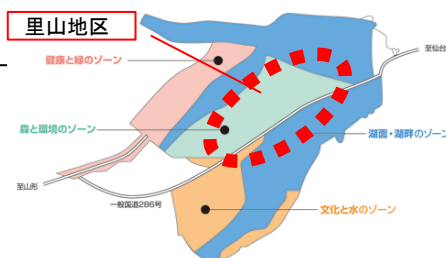


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



6月16日（土）雨 1日中、小雨の中での作業となりました

雨の中での作業はいつも以上に慎重に！

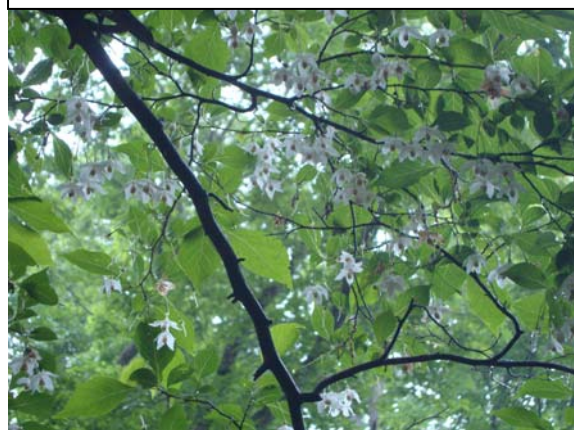


今回は、1日中、小雨が降る中での活動となりました。こんな時は、足場、手元が滑りやすいので、普段以上に慎重に作業することが必要です。

KY（危険予知）を確認し、それぞれの作業に分れ、活動開始です。



霧（もや）に煙る里山。
日ごとに緑が濃くなっていきます。



エゴノキの花。
頭上を見上げるとエゴノキが満開でした。

手摺づくり



ファーストデッキの手摺づくりも残すところ、この1面のみとなりました。格子となる杉枝の皮をむき、取付けました。



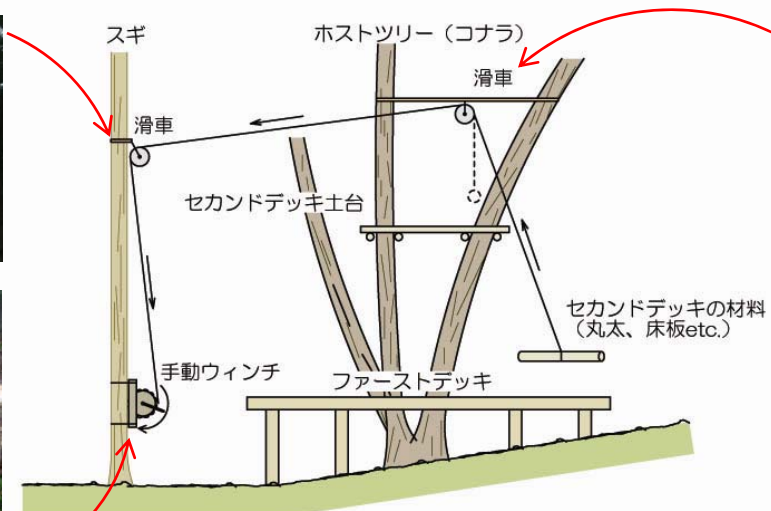
階段改良



以前に作った階段ですが、段が詰まりすぎてちょっと上り下りしづらいところがありました。

今回は、蹴上・踏面の間隔を少し広げる手直しをしました。こういった試行錯誤も物づくりのする上で、1つの楽しみです。

セカンドデッキ足場づくりの続き(手動ウィンチの設置)



高所での作業を安全かつ少ない労力で行うために手動のウィンチを設置しました。

ホストツリーに隣接するスギの木にウィンチと滑車、セカンドデッキの上方に滑車を取付け、準備OK。

作業に必要な大引き、根太、床板などの材料を運び上げます。

林床の植物

春の草花のにぎわいもひと段落し、これからは、初夏の植物たちの季節になっていきます。



マムシグサ

06.02 撮影



アカショウマ



コバギボウシ